

みかほっ子

つながるみかほ

2025年12月

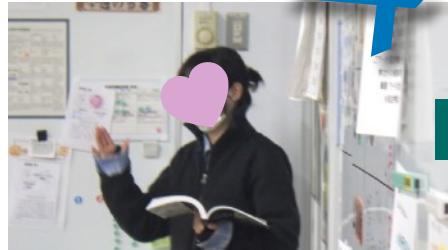
応援団

通信

4.01

学校と地域のつながり

学校間交流



大谷大学音楽科学生の皆様が合唱コンクールに向けてのサポートをしてくれました。ほぼ1ヶ月にわたり15時頃に来校し専門的な立場から後輩の指導をし異校種間の交流を深めてくれました



つながる
一緒にあって見守り
そして見つめる



そだてる

異校種間連携

学校間連携の効果

一人の人間の成長を考えたとき、幼稚園や保育園から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校や大学などの上級学校への移行には連続性があり、キャリア教育上の連携は、必要不可欠です。このような現状を踏まえた上での、学校間連携の効果としては、学校間で教育活動についての共通理解を図ることで、生徒にとっての時系列（幼・小・中・高・大など）を意識した、キャリア教育を推進できます。

そ
し
て

地域事業所での体験学習

職場体験には、生徒が直接働く人と接することにより、また、実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが求められています。また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲など培うことのできる教育活動として、重要な意味を持っています

なぜ学ぶの？

なぜ学校で学ぶの？

学ぶ続けるのは？

体験学習

自己の将来に夢や希望を抱き、その実現をめざす

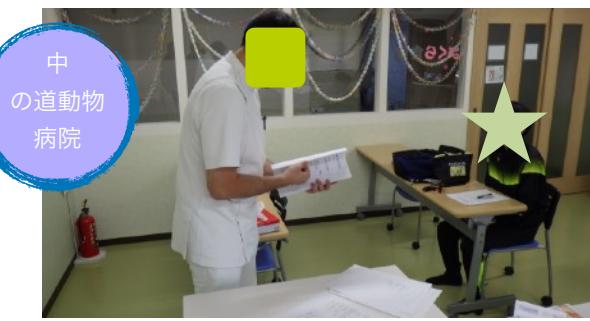
知らない世界があるなあ

知識・技能

学ぶ意味が見えてきた

地学協推進員が行く 体験学習のリアル(^_^\n)

11月21日（金）に数ヶ月前から交渉していた各事業所で2年生が体験学習をさせたいいただきました。本年度は新規に引き受けてくださった事業所を中心に挨拶がてら生徒の様子を見てきました



担当の先生は電話では何を体験させたらいいのか分からぬという相談から始まりましたが、当日はちゃんとテキストを作ってくれていました



園長先生は「あと数年で廃園なんです」と言っていました。園児達は先生達を信じている顔をしていてとても良い雰囲気に中で実習させてくださいました



病院は事務長と計画について話し当日は師長・リーダーが研修を引き受けてくれます。エレベーターを降りたら生徒と気づかず通り過ぎて笑われました



アリオのゼビオは今年も商品の前出しや整理を主に体験。店長が「今の子って将来何やりたいかすぐに言えないなあ」と夢を持つ大切さを話していました



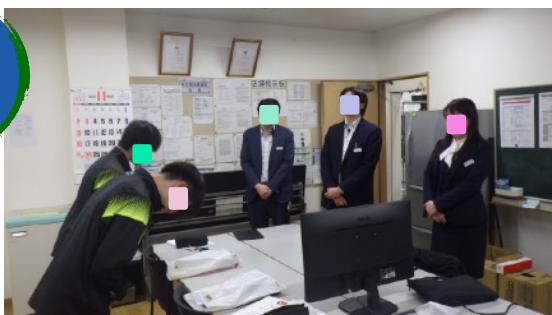
学校の隣の大友恵愛園。食事中の利用者さんとの交流。ちょっと話しかけると孫のような生徒にいろいろたずねてくれて緊張がほぐれました。午後は活動



毎年引き受けてくれるアリオの青山を訪ねました。店長は今年も丁寧に関わってくれコーディネートや接客の基本をつきっきりで指導してくれました



ホテルはバックヤードで宴会準備。裏側も広大な施設があるんですね。保護者と同じ年代のおばさま方と楽しく仕事をしていたのが印象的でした



ダイハツは体験学習のプログラムが決まっていて丁寧に一日対応してくださいました。最後には本店担当者、店長から修了書をいただきました



アークスは毎年奥で店頭に出す野菜をまとめたりシールを貼る仕事です。もう一人前のスピードと的確さ。アルバイトなのと思うような技能・技術